



1. ごあいさつ
2. 宮前市民館・図書館について（説明）
3. これまでの取り組み（説明）
4. ワークショップの進め方・お約束について（説明）
5. グループワーク
6. グループ発表
7. 次回予告・なんでもアンケート

次回：第2回「やりたいことを実現するための施設にするには？②」

9月12日（土） 場所：川崎市青少年の家

あたらしい宮前市民館・ 図書館を考える ワークショップ

2020年8月22日（土）

第1回テーマ

「やりたいことを実現するための施設にするには？①」

本日のプログラム

1	①10:00～10:05 ②14:00～14:05	ごあいさつ（5分）
2,3	①10:05～10:15 ②14:05～14:15	宮前市民館・図書館について これまでの取り組み（10分）
4	①10:15～10:25 ②14:15～14:25	ワークショップの進め方、お約束について（10分）
5	①10:25～11:30 ②14:25～15:30	グループワーク（65分） 「やりたいことを実現するための施設にするには？①」 - 自己紹介（5分） - 個人で意見出し（20分） - グループワーク（20分） - まとめ（20分）
6	①11:30～11:50 ②15:30～15:50	グループ発表（20分）
7	①11:50～12:00 ②15:50～16:00	次回予告・なんでもアンケート（10分）

名札の記入

- お手元の名札に

①お名前（ニックネーム）

②好きなこと、日ごろ取り組んでいること

を書いてください！

- グループワークの最初に、名札を見せ合って自己紹介しましょう！

1. はじめに

ワークショップの目的

- 川崎市では、鷺沼駅前再開発に伴い、宮前市民館・図書館の移転・整備を予定しています。
- 新しい施設の整備によって、宮前区全体の活性化を促す「核」としての地域生活拠点の形成や文化・交流拠点の形成、新たなコミュニティの創出等を図ることを目指しています。
- このワークショップでは、新しい施設の管理運営計画を策定するにあたり、施設の将来像や期待することなどについて、区民の皆さんから貴重なご意見を頂戴したいと思っています。

ワークショップのスケジュール

回数	日付	テーマ
第1回	8月22日(土)	やりたいことを実現するための施設にするには？①
第2回	9月12日(土)	やりたいことを実現するための施設にするには？②
第3回	10月3日(土)	宮前区らしいスタイルの市民館・図書館を考える
第4回	11月7日(土)	「行きたくなる」を考える ～年間スケジュールを考えよう～
第5回	未定	みんなのためのルールを考える①
第6回	未定	みんなのためのルールを考える②
第7回	未定	複合施設のメリットを活かした取り組みを考えよう
第8回	未定	「まちに飛び出す」を考える
第9回	未定	「地域の“チカラ”を育む」を考える ～どんな風に参加する？～

2. 宮前市民館・図書館について

宮前市民館の概要

● 宮前市民館について

川崎市には7区全てに市民館があります。市民館はみなさんが自ら学び、健康な生活を送れるように、学習・文化活動を支援する生涯学習の場です。

～市民館でできること～

- ・ いろいろな講座や学級に参加する
- ・ 会議室、体育室、料理室などの施設を利用する
- ・ 地域で行われている活動について相談する
- ・ 講座や学級、イベントなどの情報を探す
- ・ 市民館で活動するグループの情報を探す

● 施設概要

開館年	1985年（S60年）
利用時間	午前9時から午後9時まで
休館日	毎月第3月曜日（第3月曜日が祝日の場合は翌日） 年末年始（12月29日～1月3日）、その他施設管理上必要な日
利用申し込み	「ふれあいネット」に登録し、市民館窓口又はふれあいネット利用者端末、インターネットによる申し込み（有料）

宮前市民館の概要

● 施設概要

敷地面積	4,049.48㎡
延床面積	5,556㎡

ホール	910席 母子席4席、車椅子席6席含む	
楽屋1	18人	37㎡
楽屋2	A : 12人 B : 5人	45㎡
楽屋3	15人	27㎡
大会議室	210人	216㎡
第1会議室	25人	40㎡
第2会議室	12人	24㎡
第3会議室	35人	58㎡
第4会議室	70人	118㎡
和室	60人	92㎡
実習室	50人	118㎡
視聴覚室	40人	120㎡
料理室	40人	117㎡
体育室	30人	140㎡
児童室	20人	49㎡
ギャラリー	—	91㎡



外観



客席



大会議室



料理室



視聴覚室



ギャラリー

宮前市民館の利用状況

● 宮前市民館利用状況（平成30(2018)年度）

室名	利用率	主な利用
大ホール	76%	約50%が音楽（歌・演奏）、約20%が会議・講演、ダンス・バレエ
大会議室	76%	約60%がダンス等軽運動、約20%が音楽
第1会議室	54%	約90%が会議・講演・学習会
第2会議室	35%	約80%が会議・講演・学習会
第3会議室	63%	約80%が会議・講演・学習会、約20%が手芸・絵画・将棋・華道・工作等
第4会議室	60%	約70%が会議・講演・学習会
和室	51%	約80%がヨガ等健康法
料理室	31%	約90%が料理
実習室	45%	約70%が美術・絵画・工作
視聴覚室	61%	約80%が音楽
体育室	92%	約80%が卓球・ダンス・健康法
児童室	29%	ほとんどの利用が保育
ギャラリー	94%	ほとんどの利用が美術展・作品展

宮前市民館で行われている主な活動

●講座の開催

子育て世代、シニア世代、日本語を勉強したい外国人市民の方などを対象に、さまざまな講座を開催しています。

〔講座の例〕

【子育て世代向け】

「子育て期、ワタシにとってはどんな時期？」(全5回)



子育て期を充実させるための講座を開催しました。

【シニア世代向け】

「写真を撮りに街へ出よう」(全10回)



プロのカメラマンに技術を学び、街へ出ました。

【平和・人権がテーマ】

「夏休み小学生の平和研究」(全5回)



平和について考え、戦争に関係する施設を見学しました。

【どなたでも】

「学んで、広めよう。楽しい！IT講座」(全5回)



ITの可能性や活用方法を学びました。

宮前市民館で行われている主な活動

●市民自主学級・市民自主企画事業

地域や社会の課題解決を目指し、地域のみなさんが考え、提案してくれた講座や催しを、みなさんと市民館が協働して実施しています。

●サークル、ボランティア、企画委員の活動

多くのサークルが活動しており、ギャラリーでの作品展示やサークルのお祭り「みやまえJAM」で日ごろの成果を発表しています。また、イベントや講座に地域のみなさんがボランティアや企画委員として参加し、市民館を支え、盛り上げてくれています。

●交流活動

全館イベントの「夏休み子どもあそびランド」や「子育てフェスタ」にはたくさんの方が集まり、大人から子供まで、多様な交流が生まれています。また、イベント等を通じてサークル同士がつながる場にもなっています。



この事業をきっかけに誕生した
コミュニティカフェ（Cafe みやまえ）



和室での「子育てフェスタ」
企画委員会



「夏休み子どもあそびランド」
のひとこま

宮前図書館の概要

● 図書館とは

「図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する※」ことを目的として、誰もが利用できる本を通した学びの場です。（※図書館法第2条）

● 川崎市立図書館について

川崎市の条例で設置された公共図書館です。地区図書館・分館・閲覧所・自動車文庫で構成され、中原図書館が中央図書館的な機能を果たしています。全館がネットワークシステムで結ばれ、一体的に運営されています。



宮前図書館の概要

川崎市立図書館の7つの運営理念

- 1 市民の生涯学習を支える図書館
- 2 市民の仕事や生活に役立つ図書館
- 3 川崎としての特色ある図書館
- 4 学校図書館との連携を推進する図書館
- 5 市民に信頼され市民が支える図書館
- 6 持続的で安定した効果的・効率的な運営をめざす図書館
- 7 図書館職員の専門的能力と資質の向上をめざす図書館

● 施設概要

開館年	1985年（S60年）
利用時間	平日：午前9時30分～午後7時 土・日・祝日：午前9時30分～午後5時
休館日	毎月第3月曜日（第3月曜日が祝日の場合は翌日） 年末年始、蔵書点検期間他
利用案内	貸出カードは市立共通。 貸出は全館合わせて本・雑誌10冊、CD3点以内。期間は2週間まで。 予約・リクエストは本・雑誌10冊、CD3点以内。 宮前図書館で借りた本・雑誌は市立図書館どこでも返却可能。 （アリーノや返却ボックスでも返却可能。）

宮前図書館の概要

● 施設概要

敷地面積	4,049.48㎡
延床面積	1,908㎡
閲覧席 (一般席) 児童コーナー	729㎡
新聞・雑誌 コーナー	12㎡
対面朗読室	14㎡
レファレンス	212㎡
閲覧席	50㎡ (74席) 【内訳】 一般席 54席 社会人席 6席 パソコン席14席
閉架書庫	159㎡

※コロナ対策のため現在は席数を
間引いています。



外観



閲覧席(一般席)



児童コーナー



閲覧席(社会人席)



対面朗読室



一般書コーナー

宮前図書館の利用状況

● 宮前図書館利用状況（平成30(2018)年度）

登録人数（人）		利用者人数（人）		貸出人数（人）		貸出冊数（点）			入館者数	蔵書数
	うち児童生徒		うち児童生徒		うち児童生徒		うち児童冊数	うちCD等	（人）	（点）
49,453	8,577	22,130	4,363	381,020	68,780	912,083	384,809	6,916	559,779	244,578

スペース	コーナー・室名	利用について
閲覧 スペース	児童コーナー	土日祝日の利用が多い
	新聞・雑誌コーナー	平日の夜はやや少ないが、それ以外は利用が多い
	参考資料室	平日：高齢者や社会人が新聞、雑誌や図書を読むことが多い 土日祝日：学生が自習に使用するなど利用が多い
開架 スペース	児童コーナー	土日祝日の利用が非常に多い
	一般書コーナー	土日祝日の利用が多い
	参考資料室	閲覧席以外の利用は普通
閉架 スペース	電動書庫 等	閉架の蔵書数：約10万6千冊（蔵書数全体の約40%）

宮前図書館で行われている活動

- 読み物や実用書、各分野の本や絵本、紙芝居、新聞、大活字本、辞典類、
「布の絵本」等の資料や情報を提供
- 地域資料や行政情報等の提供
- ビジネスや学習の支援、レファレンス（調べもののお手伝い）
- インターネット端末やデータベース情報の提供／自動貸出機2台
- 学校図書館の支援（授業支援図書セットの貸出、図書館見学、職業体験など）
- おはなし会（乳幼児向け～小学生向け、大人のおはなし会など）
- 認知症の人にやさしい小さな本棚
- フロンターレコーナー
- 企画展示コーナー
- 障害者サービス（郵送サポート、対面朗読）
- 自動車文庫
- おはなし会ほか、各種イベントの開催など
- 子育て支援コーナー
- ティーンズコーナー



布の絵本



認知症の人にやさしい
小さな本棚

3. これまでの取り組み

これまでの取り組み

●アイデアワークショップ（令和元(2019)年）

市民を対象としたワークショップを2回

ワークショップ概要

第1回	9/7	新たな市民館・図書館の整備に「引き継ぎたいこと」「期待すること」を出し合おう
第2回	10/5	多様なライフスタイルと結びつく「つながる・ひろがる・学ぶ」新しい市民館・図書館のアイデアを出し合おう！



●宮前区民祭への出店（令和元年10月20日）

区民祭にブース出展し、新しい市民館・図書館で実現したいアイデアの中で「いいね！」と思うものにシールを貼っていただいた

※詳細はお手元の昨年度ニュースレターを各自ご覧ください。



利用者等の声

<改善したいこと>

● 市民館

- ・施設全体の印象が暗い
- ・大会議室がホール附属施設になっているため、ホールを予約されると使えなくなる
- ・ホールは施設の予約がネットでできない

● 図書館

- ・社会人席が混雑しがち
- ・障がい者用のエレベーターがない
- ・閲覧席が少なく座りづらい

● その他

- ・実習室の準備室が狭い
- ・フリースペースがせまい
- ・施設や設備の老朽化で使いづらい
- ・Wi-Fiを設置してほしい
- ・空調は部屋ごとで管理できるようにしてほしい

<気に入っていること・引き継ぎたいこと>

● 市民館

- ・様々なイベントや講座があり、多世代交流や地域支援につながっている
- ・市民が好きなこと・やりたいことを実現できる
- ・様々な活動ができる機能を持った諸室が利用できる

● 図書館

- ・しずかな空間とにぎやかな空間が分かれている
- ・職員のレファレンスサービスに助かっている
- ・子ども向けのコーナーや取組がある

● その他

- ・気軽に來ることができ、いやされる空間がある
- ・情報発信の場になっている
- ・イベントや子どもたちの居場所として利用されている広場機能は確保してほしい
- ・区役所・市役所・図書館が集まっているため、立ち寄りやすく、まとめて用事を済ませられる

新しい宮前市民館・図書館に対する 基本的な考え方

●基本理念

**市民の力で成長し続ける、
宮前区らしいスタイルの市民館・図書館**

～多様な人々が交流し、つながり、新たなコミュニティ・生活・文化・
教養を創発し、地域への愛着を育む場づくりをめざして～

新しい宮前市民館・図書館に対する 基本的な考え方

●基本方針

①行きたくなる市民館・図書館

「誰もがいきやすい・参加しやすい」「また行ってみたい・参加したい」施設となることを目指す

②まちに飛び出す市民館・図書館

地域の誰もが身近に感じるような施設となることを目指す

③地域の“チカラ”を育む市民館・図書館

人づくり、つながりづくりを支える施設となることを目指す

④空間・機能が“融合”する市民館・図書館

学びや気づきのきっかけ、人々や活動の出会いとつながりの一層の創出、多様なニーズに対応したより効果的な事業・サービスの提供等を実現する施設となることを目指す

⑤区役所・民間等と“連携”する市民館・図書館

区役所との機能融合や区内公共施設との連携強化を図るなど、相乗効果を発揮することで、宮前区全体の新たな賑わいや交流の促進等に寄与する施設となることを目指す

新しい宮前市民館・図書館基本計画（案）

●新しい施設の機能

交流

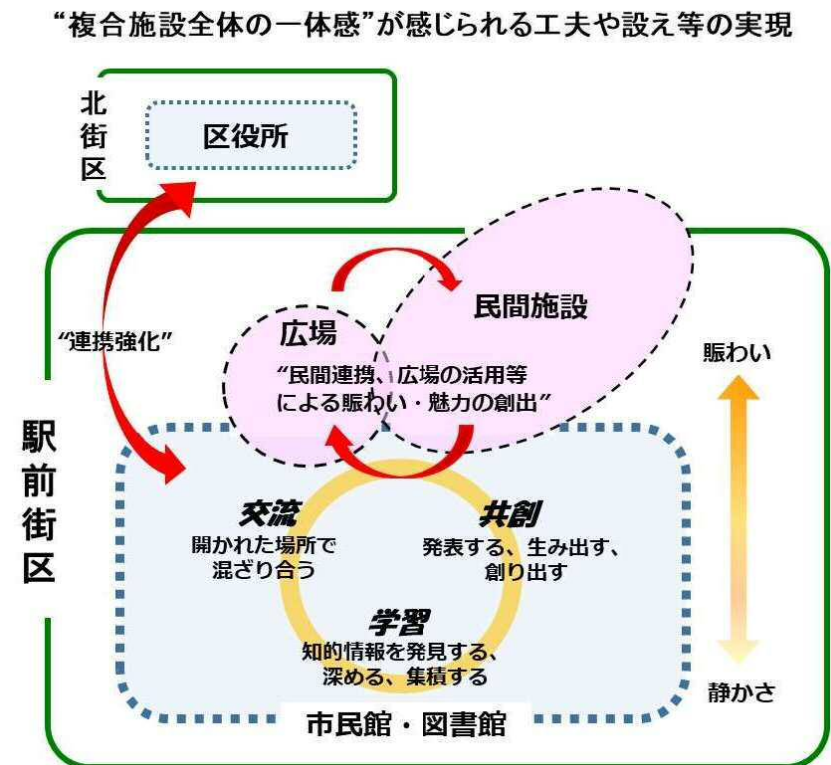
イベント等を通じて、人が自然に集まり、交じり合うことにより、つながりや賑わいを創出する

共創

多様な市民活動を支えること、人や活動のつながり、多くの人々が多彩な文化・芸術活動等に身近に触れることにより、地域の文化・教養等の新たな価値を生み出す

学習

人が集まり、つながりながら学び合う活動により、知的情報を発見する、深める、集積する



新しい宮前市民館・図書館基本計画（案）

●施設整備方針

- ① 市民館・図書館の融合
- ② スペースの再構築と有効活用
- ③ 魅力あるデザインによる空間の形成
- ④ ユニバーサルデザイン化の推進
- ⑤ 防災機能の確保
- ⑥ フレキシビリティの確保

新しい宮前市民館・図書館基本計画（案）

●各諸室検討の方向性（市民館）

ホール スペース		・600人規模のホールと200人規模のホール、2つのホールを設置 ・各ホールが生涯学習施設としての機能と合わせて、文化・交流拠点としての機能を一層発揮することを目指す
多目的 スペース	大会議室	・規模の適正化、ニーズの高い活動（ダンス等軽運動、音楽）への対応 等
会議 スペース	第1～ 第4会議室	・規模の適正化、多機能化、共用化、高機能化 等
教養 スペース	和室	・規模の適正化、共用化、ニーズの高い活動（ヨガ等健康法）への対応 等
	料理室	・規模の適正化、多機能化、共用化 等
	実習室	・規模の適正化、多機能化、共用化 等
	視聴覚室	・ニーズの高い活動（音楽）への対応 等
	体育室	・ニーズの高い活動（卓球・ダンス・健康法）への対応 等
保育 スペース	児童室	・多機能化、共用化 等
ギャラリー スペース	ギャラリー	・共用スペースの活用 等

新しい宮前市民館・図書館基本計画（案）

●各諸室検討の方向性（図書館）

閲覧 スペース	・児童コーナー内 ・新聞・雑誌コーナー内 ・参考資料室内	・スペースの拡充、ほかの諸室との共用化、カフェ等の民間スペースの活用等の工夫 等
開架 スペース	・児童コーナー ・パンフレットコーナー ・新聞・雑誌コーナー ・一般書コーナー ・参考資料室 ・対面朗読室 ・拡大読書器 等	・同程度の蔵書数を基本とする ・幅広い世代向けの企画コーナースペースの充実 ・福祉のまちづくり条例の趣旨を踏まえた通路幅員の設定 ・自動予約棚と自動返却機の設置 ・児童コーナーに専用カウンターの設置 ・開架スペースとして廊下等の共用スペースの活用 等
閉架 スペース	・電動書庫 ・壁面書庫 ・作業テーブル 等	・閉架書庫のコンパクト化、市立図書館全体の共同書庫の別途設置の可能性

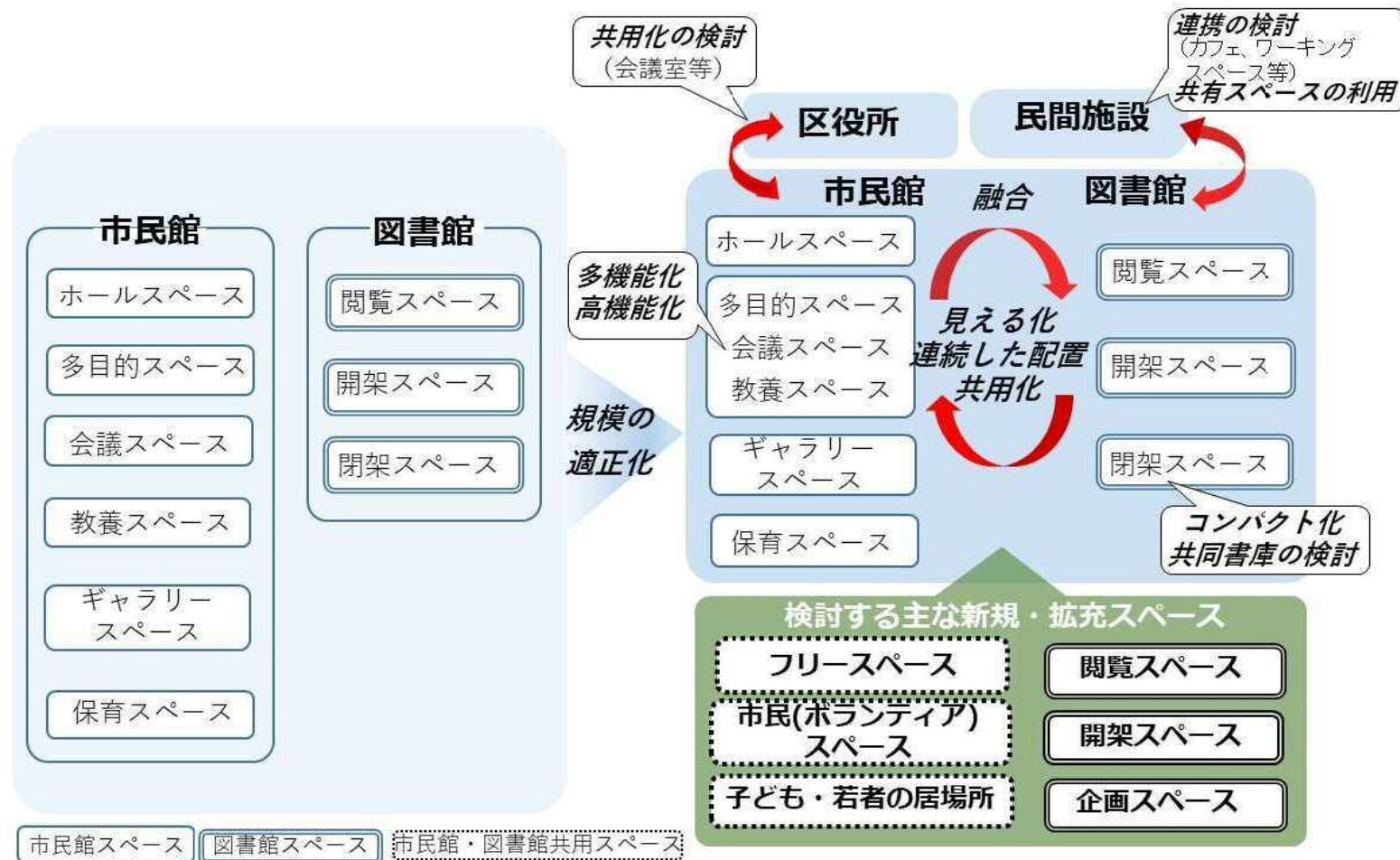
新しい宮前市民館・図書館基本計画（案）

●各諸室検討の方向性（その他／新規・拡充）

その他 スペース	事務室	・市民館と図書館の事務室は一体的に整備
	カウンター	・市民館と図書館の受付カウンターの一元化 ・図書相談カウンターの配置のあり方について検討
	作業室	・利用者への円滑な貸出・返却が可能となるスペースの規模、配置の検討
	学習活動等を支えるスペース	・市民の学習活動等に仕様する備品等を保管するロッカー等の設置
	ボランティア等の活動スペース	・ボランティア等が準備作業やミーティング等を行えるよう、その活動を支えるスペースを設置
新規・拡充 スペース	共通	・オープンなフリースペース、飲食会話が可能なスペース、市民活動（ボランティア活動を含む）スペース、子育て世代を支援するための託児室のスペース 等
	市民館	・音楽・軽運動を行うスペース ・小中高校生の居場所（小スタジオ等） ・個人利用可能スペース 等
	図書館	・児童向けカウンター、子どもがゴロゴロしながら本を読めるスペース、高齢者やビジネス支援等の各種企画コーナー、閲覧席、自動予約棚・自動返却機スペース 等

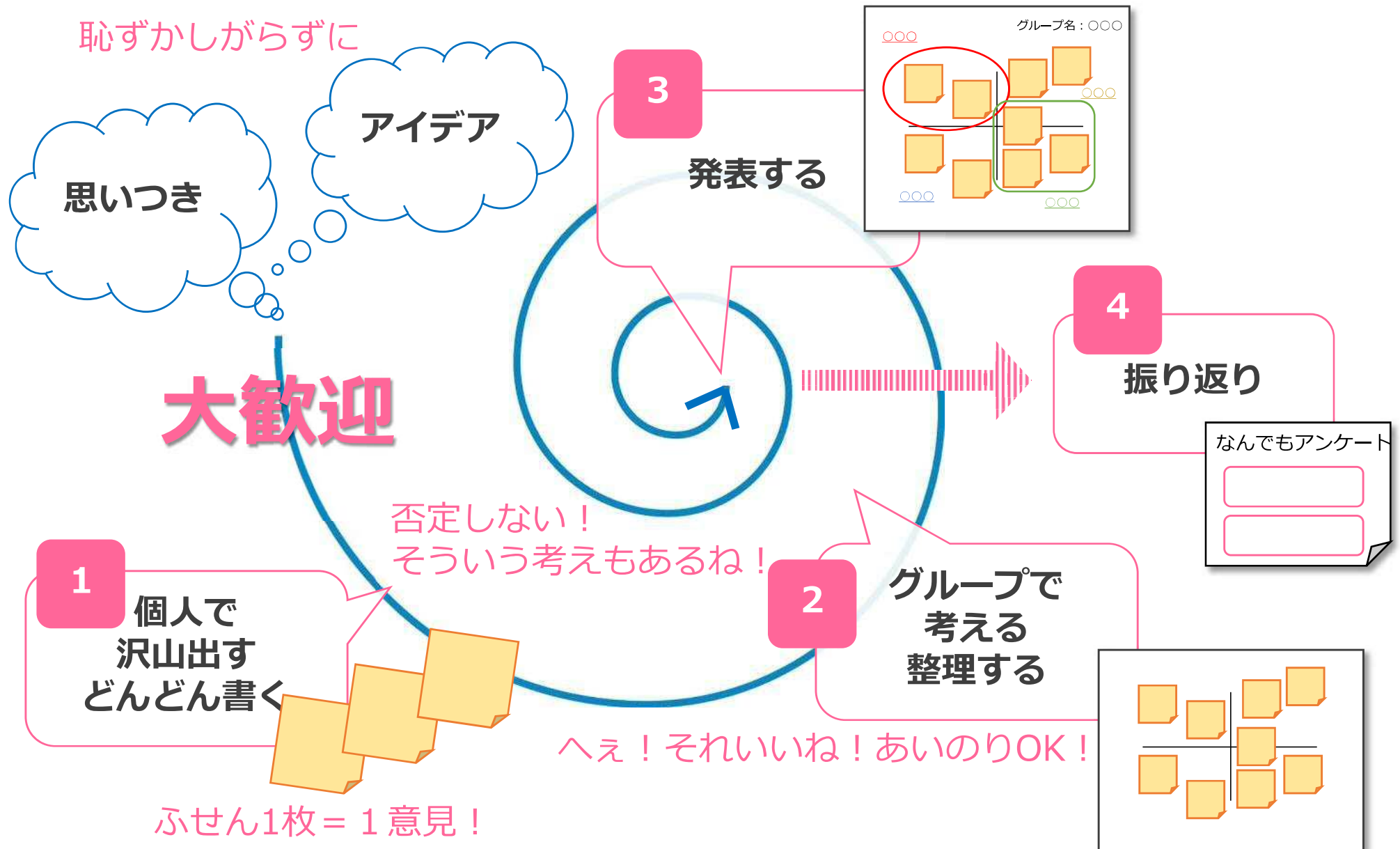
新しい宮前市民館・図書館基本計画（案）

●スペースの再構築と有効活用のイメージ



4. ワークショップの進め方、 お約束について

ワークショップの流れ



ワークショップのお約束

は

恥ずかしがらずに、
どんどん書いてみる、出してみる。

ひ

否定しない！ 自分と違った意見も、それもあるね。

ふ

ふせん1枚に一意見。
なるべく沢山、なるべく短く。

へ

へえ！ それ、いいね！ 真似してOK！
便乗して発想を広げる。

ほ

他の人・グループの意見を聴く、褒める。

5. グループワーク

やりたいことを実現するための施設にするには？



本日のTO DO

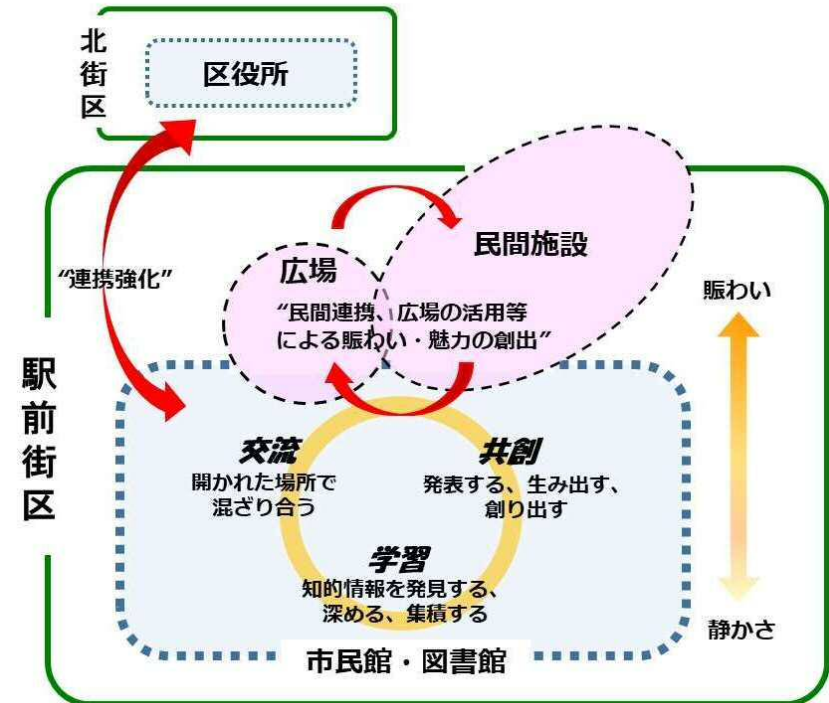
- 1 基本計画案で提示された新しい施設の機能
「交流」「共創」「学習」に基づいて
新しい市民館・図書館で「やってみたいこと」を考えましょう。
- 2 1で提案した「やってみたいこと」が
既存のイベントなら緑の付せんに、
新規のイベントなら黄色の付せんに書いてください。
- 3 付せんに行った「やってみたいこと」を
「スペース」ごとに分類してみましょう。

やりたいことを実現するための施設にするには？

- 「交流」「共創」「学習」って…？

- **交流**…人と出会い、ふれあう場をつくる
- **共創**…他の人・団体と一緒に活動する、行政と市民が連携する
- **学習**…個々で学ぶだけではなく、「共に学びあう」活動を増やす

“複合施設全体の一体感”が感じられる工夫や設え等の実現



やりたいことを実現するための施設にするには？

● 作業のための、各スペースの分類

すべての空間が
市民館であり、
図書館です。

色々な部屋を
使って
「やりたいこと」
を考えてください。

市民館	ホール	ホール
	ギャラリー	ギャラリー
	保育	児童室、(新規)託児室など
	多目的・会議・ 教養スペース	会議室、和室、調理室、実習室、体育室など
	新規・拡充 スペース	(貸室) 音楽練習室、個人利用スペース
		(その他) 親子・若者の居場所、フリースペース ボランティア室
		(図書館) 高齢者やビジネス支援等の各種企画コーナー、 自動予約棚、自動返却機スペース
	図書館	閲覧スペース、開架書庫、閉架書庫
図書館		

やりたいことを実現するための施設にするには？

- 記入例

市民参加の
朗読劇
共創
ホール、練習室

書いた付せんは、ファシリテーターが回収して模造紙に貼ります。
(感染防止のため)

分かりやすいように

- ・ やりたいこと
- ・ 活動の分類 (交流／共創／学習)
- ・ 施設名

を書いてください。

やりたいことを実現するための施設にするには？



本日の作業イメージ



① やってみたいことを考える

		市民館					図書館	その他
		ホール	ギャラリー	保育	多目的・会議・教養	新規・拡充	図書館	
やってみたいこと	交流 人と出会い、ふれあう場をつくる	  	 				 	 
	共創 他の人・団体と一緒に活動する、行政と市民が連携する	  	 			 	 	
	学習 個々で学ぶだけでなく、「共に学びあう」活動を増やす			 				

② 既存のイベントは緑の付せん
新規のイベントは黄色の付せんに書く

③ スペースごとに分類する

※ 既存のスペースに該当しないものは「その他」へ！

感染拡大防止のためのお願い

- ご発言の際にマスクを外さないでください。
 - 話し合いの際、手を挙げてからお話してください。
 - 文房具などの共有、受け渡しは行わないでください。
 - 書き終わった付せんは、机の上の分かりやすい位置に置いてください。
 - お茶、飴、マスクなどは会場に捨てず、お持ち帰りください。（ご希望の方にゴミ袋をお渡しします）
 - 終了後、名札とアンケート、文房具などはご自分の席の前に置いたまま、ご退出ください。
-
- 参加後に新型コロナウイルスの陽性となられた場合には、速やかに市にお知らせください。

6. グループ発表

7. 次回予告、 なんでもアンケート

今後の予定

回数	日付	テーマ
第1回	8月22日(土)	やりたいことを実現するための施設にするには？①
第2回	9月12日(土)	やりたいことを実現するための施設にするには？②
第3回	10月3日(土)	宮前区らしいスタイルの市民館・図書館を考える
第4回	11月7日(土)	「行きたくなる」を考える ～年間スケジュールを考えよう～
第5回	未定	みんなのためのルールを考える①
第6回	未定	みんなのためのルールを考える②
第7回	未定	複合施設のメリットを活かした取り組みを考えよう
第8回	未定	「まちに飛び出す」を考える
第9回	未定	「地域の“チカラ”を育む」を考える ～どんな風に参加する？～



次回予告

やりたいことを実現するための施設にするには？②

第1回で考えた「やってみたいこと」を
実現するための諸室・仕様等を考える！

例えば…

- ・「やってみたいこと」料理教室⇒「諸室」調理室、「仕様」飲食可能
- ・「やってみたいこと」バンド練習⇒「諸室」練習室、「仕様」防音

お疲れ様でした！

最後に

本日の感想や言い足りなかったことなど、
「**なんでもアンケート**」にご記入ください。

第1回 あたらしい宮前市民館・図書館を考えるワークショップ
なんでもアンケート

お名前： _____

1. 本日の感想をどうぞ！

2. 言いそびれてしまったこと、今後の要望など、なんでもどうぞ！

ありがとうございました！